

統計関連学会連合理事会 議事録

日 時：平成20年9月10日（水）12：15～13：30

場 所：慶應大学理工学部 創想館2階 ディスカッションルーム2

出席者：北川源四郎（理事長，統計），岩崎 学（計量生物），田中勝人（統計），丹後俊郎（計量生物），田栗正章（応用統計），鎌倉稔成（応用統計），水田正弘（計算機統計），馬場康維（行動計量），岡太彬訓（行動計量），山口和範（分類），狩野 裕（分類）

陪 席：篠崎信雄（実行委員会），清水邦夫（プログラム委員会），石岡恒憲（運営委員会），森 裕一（運営委員会），宿久 洋（2009年度 実行委員会）

記 録：狩野 裕

（敬称略）

議題

1. 選出理事について

理事の交代（予定を含む）について報告があった：

日本統計学会：田中理事→岩崎理事（2009/1）；日本計量生物学会：2009/1 に交代；

応用統計学会：田栗理事→富澤理事（2008/10），日本行動計量学会：2009/4 に交代；

日本計算機統計学会：2009/1 に交代；日本分類学会：矢島理事→狩野理事(2008/4)

2. 第6回多重比較法国際会議

標記国際会議組織委員会代表の広津氏から統計関連学会連合へ後援依頼があり，審議の結果，承認された．なお，後援には寄付活動は伴わない．

3. 2010年度以降の連合大会開催校の選定

連合が主体的に選定することを確認した．各学会理事1名からなる「大会開催校選定WG」を組織することとし，WG委員として，岩崎，岡太，鎌倉(座長)，水田，丹後，山口(敬称略)を選出した．WGの中に経済学関係者がいないという意見が出された．なお，2009年度より，日本分類学会が共催として参加する意向であること，それは今秋に開催される同学会の運営委員会で正式決定される見込みであることが報告された．

2012年8月26-31日に神戸国際会議場で国際計量生物学会が主催し，その日本支部である日本計量生物学会が組織委員会を構成する **International Biometric Conference (IBC)** が開催される予定である．したがって，2012年度の大会開催についてはIBCについて考慮されたいとの意見があった．

4. 連合事業委員会

標記委員会の世話人であった岡太理事から同委員会委員長として岩崎理事の推薦があり承認された．委員会として統計教育に関するシンポジウムを計画中であるが，高等学校の学習指導要領の決定・公表の時期をにらんで内容と開催時期を決定したいとのことであった．なお，関連する点として，今夏に公表された日本学術会議報告を文科省等関係機関に持参し説明する予定であるとの発言があった．

5. 2009 年度大会について

統計関連学会連合大会組織委員会（以降，大会組織委員会とよぶ）を常設の委員会とし，連合理事長が大会組織委員会委員長を務めることが承認された。

2009 年度連合大会のプログラム委員会委員長として水田正弘氏（北海道大），実行委員会委員長として村上征勝氏（同志社大）を確認し，運営委員会委員長として橋本紀子氏（関西大）を選出した。

6. 次回の連合理事会は 11 月 15 日(土) 大会組織委員会終了後，統計数理研究所で開催することが承認された。

以上